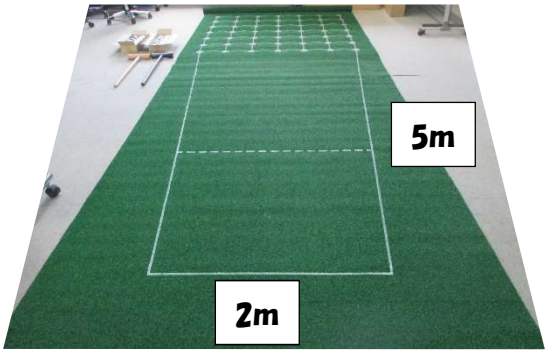
囲碁ボール

1　特徴

子どもから高齢者まで、誰でも楽しめるニュースポーツです。

幅2m、奥行き5mの人工芝マットで、直径7cm のプラスチック製ボール白黒各10 個を木製のスティックで打って、縦、横、斜めのどれかに3個以上並べる（五目並べ）ことを競い合うスポーツです。

2　道具



囲碁ボールマット（49 個の目がある）

ボール
（白・黒各 10 個）

木製スティック2本

3　遊び方（1VS1、2VS2、3VS3、変則的な人数も可）

（1）トスで先攻を決めます。（勝ったチームが先攻）

（2）ゲームは全5局で争います。先攻は黒ボール、後攻は白ボールを使用します。

（3）ヒット（スティックでボールを打つこと）順は、黒チームと白チームが交互に打ちます。

（4）両チームが全てのボールを打ち終わることを「1局」といい、1局が終われば**アウトボール**を取り除き、**セーフボール**の得点を記録します。

〈1局の終了〉
両チームがすべてのボール（白黒各 10 個）を打ち終わると終了

〈ライン得点〉
縦・横・斜めのいずれかの目（穴9に3つ以上）に並ぶと得点に！

〈アウトボール〉
ボールが目（穴）の底についていない場合

〈ポイント得点〉
セーフボールとして入っているボールの数が得点に！